



紀伊長島幼稚園児のミカン狩り

広報 きほく

PUBLIC INFORMATION OF KIHOKU



2008 December
平成20年
No.38

12

| | |
|----------------------------|----|
| 9月議会定例会一般質問 | 2 |
| 農業委員会の選挙人名簿の 登載申請忘れずに | 15 |
| ごみ減量化についての アンケートの結果について | 16 |
| 秋の叙勲 | 18 |
| 図書館だより | 19 |
| まちの話題、 荷坂峠やすらぎ苑組合臨時職員募集 | 20 |
| 戸籍の窓 | 21 |
| けんこうの広場 | 22 |
| おしらせ | 24 |
| さわやか笑顔 | 26 |

平成20年9月議会定例会一般質問

議会定例会の様子は定例会実施月に、前回の定例会の一般質問の様様をお知らせしますのでご了承ください。



9月議会定例会は、9月10日から24日までの15日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、人事案件や紀北町ふるさと応援基金条例ほか補正予算6件などの町長提出議案13件、諮問2件、認定6件、報告5件、請願4件、陳情2件、発議4件、意見書案5件を審議しました。

10日の開会日には、議案の提案説明及び内容説明があり、発議4件を可決し、諮問された人事案件2件を答申、4件を同意、その後議案に対する質疑や議案を各常任委員会に付託すること及び決算特別委員会を設置し、認定案件を付託することを決定しました。

18日、22日は、15人の議員が一般質問を行い、最終日の24日には、各常任委員長から付託された議案の審査経過と結果の報告の後、質疑、討論が行われ、上程議案9件を原案どおり可決し、請願4件及び6月定例会で継続審査となっていた陳情1件を含む陳情2件を採択、意見書案5件を可決し閉会しました。

なお、決算特別委員会に付託された認定案件は、閉会中に審査を行うことになりました。

中本 衛議員

地球温暖化対策について

問

地球温暖化対策の推進に関する法律で、温暖化対策の実行計画の策定がすべての地方公共団体に義務付けられており、環境省では毎年実行計画策定状況等について調査し、公表しています。三重県内で策定済みの市町は全体の52%であり、本町も実行計画策定済みと表記されていました。温暖化対策は早ければ早いほど効果的なものであり、他の市町に先駆けて取り組まれていることは、取り組みへの意気込みが感じられるが、本町の地球温暖化対策実行計画の内容と、具体的な取り組みについてお伺いします。

次に新たに取り組む対策についてお伺いします。環境省では温暖化対策の実行計画を策定するため、簡易なマニュアルを作成し、具体的な取り組みなども示しており、その中には施設整備の改善等で公共施設の緑化

答

を進めるとあるが、地球温暖化防止の一助となる緑のカーテン、つまり壁面緑化運動については、環境教育のモデル事業の一環として緑のカーテンを導入する学校もあり、子どもから大人まで誰でも取り組み、全国でもさまざまな取り組みがなされています。本町でも緑のカーテンに取り組んでいただきたいと考えているが、新たに取り組む対策とあわせて、町長の所信をお伺いします。

町長 本町では、2006年4月1日から

2008年3月31日までの計画期間として、行政活動における温室効果ガス排出削減の取り組みに関する実行計画を策定し、2005年を基準年度として2010年度に温室効果ガスを4・84%削減することを目標としており、現在2008年度以降の見直しにかかる改定作業を進めています。具体的な取り組みについては、公用車燃料使用量、電気使用量、通勤使用車両燃料使用量、OA用紙購入量の削減活動を4つの柱としています。

答 教育長

公民館の利用に
ついては、以前にもお答
えしましたように社会教育法の
許す範囲内で取扱いを柔軟にし
ていこうというところで努力して
います。両区の扱いに温度差が
あるのではないかと指摘に
ついては承知しており、教育委
員会として公民館の有料事業を
許可する使用許可基準を決め、
館長に伝えており、この20年4
月から基準により対応されてい
るものと思っています。許可基
準については、芸術及び文化の
振興が目的の事業で営利目的で
ないもの。個人ではなく、実行
委員会等の組織であること。紀
北町民であること。主催者は紀
北町立公民館規則で定める公民
館使用申請書のほかに、事業計
画書を事前に提出し、公民館と
教育委員会の審査を受けるこ
と。この4点を基準として両館
で実施していくこと、もし利益
が出た場合には、その分を公共
の福祉、あるいは町のさまざま
なものに対する基金という形で
処理していただくということ
や、違反した場合は今後の使用
を禁止または制限することも決
めております。こういった観点

から有料事業についてもこの基
準で認可し、公民館をたくさん
の人に利用してもらえるように
配慮したいと思っています。

垣内唯好議員

紀北町の産業振興に ついて

私の地元紀伊長島区で
は、ここ2カ月ぐらいの
間にホテル、弁当屋、ガソリン
スタンド等が店を閉めました。
本町では大部分の人が地元企業
に勤めており、このまま自営業
者の廃業が増えると、町民の生
活はますます苦しく、若い人も
働く場所がなくなり、都会へ出
ていきます。合併時2万800
人であった人口が、約1年で
400人減っており、5年後に
高速道路ができて観光客がど
んどんやってくると思えませ
ん。この辺で町長が町民に対し
て、少しでも人口の減少を止め
るための産業振興を図る新規事
業に取り組みという姿勢を見せ
るべきだと思いますが、町長が

今考えていることをお聞かせく
ださい。

答 町長

中・小規模企業
者には依然として厳し
い状況が続き、最近では原油、
原材料価格の高騰が企業経営を
大きく圧迫しており、価格転化
が困難な事業者に深刻な打撃を
与えています。地域経済の基礎
を担う小規模事業者は、産業構
造・消費構造の変化、多くの課
題への取り組みが求められてい
ます。このような状況下、本町
においても持続した経済成長を
図るために、経済環境を認識し、
地域事業者の健全な成長発展を
目指して、小規模事業者の地域
支援に商工会関係団体とともに
取り組んでいます。商工会が
行っている飲食店業務市場への
ブランド拡張を目指す先進的ブ
ランド育成支援は、地元の水産
加工業者、食品販売業者、作り
手と売り手がスクラムを組み、
地場産品である干物のさらなる
普及を図っています。さらに東
紀州商工会広域連合内の連携を
図りながら、各地区の地域性を
活かした全国規模のマーケット
をねらった小規模事業者新事

業、全国展開支援事業や農工商
連携で会社設立に向けて指導及
び支援を行うやる気のある小規
模事業者への事業展開を推進し
ています。また東紀州観光まち
づくり公社とともに、町内の主
な事業所を回り、会社の現状と
これからの事業展開を把握する
ために会社訪問を行ったり、三
重県等との取り組みを活用して
新規事業者の育成を推進してい
ます。町としても、地元業者と
の連携を密にし、ともに事業展
開を考え、平成18年度、平成19
年度と年末港市や渡利牡蠣祭り
などの支援を行ってまいりまし
た。引き続き関係団体などと連
携し、支援していきたいと思っ
ています。

玉津充議員

紀北町初代奥山町政 の業績と今後につ いて問う

奥山町長は公約として、
融和と協調性の醸成・安
心安全の町づくり・産業商工の

振興・福祉の充実・文化と教育
の振興・行財政改革の推進の6
項目をスローガンに、老人ホー
ムの増改築など15項目の政策課
題を掲げているが、それぞれの
取り組み状況と結果及び評価
今後の進め方についてお伺いし
ます。

答 町長

公約について
は、合併しても本町の
財政は大変厳しく行財政改革の
推進を最優先に取り組みまし
た。お陰で、さまざまな財政数
値、基金残高、公債費残高は合
併時に比べかなり良くなったも
の、社会情勢を取り巻く環境
はますます厳しくなることが予
想され、今後も引き続き行財政
改革を推進し、財政健全化を図
りたいと考えています。また厳
しい財政の中ですが、東南海地
震等の備えや教育施設の耐震
化、産業振興等、必要な施策に
ついては順次取り組んでいきたく
いと考えています。

次に15項目の政策課題ですが、
老人ホーム増改築は、年度内に
はその方向性を示したいと考え
ています。町営住宅の建設は、
必要があると認めたとときに総合

的な判断をして決めていきたい。子どもたちやお年寄りにやさしい施策は、民間保育所の運営等や子育て支援策への助成を行っています。高齢者・障害者雇用の推進について、高齢者はシルバー人材センターを核として推進しており、障害者は尾鷲市と共同で就職希望相談や就労機会の充実等に努めています。小・中学校の整備と老朽校舎の改築は、耐震補強や改築を進めています。地場産業の推進と新しい流通の開拓について、産業はあくまでも元気になっていただきたく、流通は無駄を省いてより手取りが大きくなるよう勘案したい。下水道事業の推進は、合併浄化槽の利用で排水処理の対応をしています。条件等が整えば実施したい。赤羽川河口橋の建設は、旧紀伊長島時代からの構想であり、決してあきらめていません。大白、三浦間の道路の建設は、防災、観光、生活、産業に必要と考え、関係機関に要望を続けていきたい。熊野古道保全と整備は、世界遺産を保全し、多くの人たちに理解していただきたい。湿原の自然を活かした開発は、ウッドデッキ等を通路として散策の喜びを持つていただくという構想でまだ進捗していませんが、温存しています。防災避難施設の建設と連携は、安心安全の施設を継続して推進します。知育・徳育・体育・食育・愛育による人間力の向上は、私の教育理念で関係者に要望していききたいと思っています。古道と観光スポットの連携は、町内5つの古道を結ぶルート開発とスポットの開発が重要であり、景観整備やルート化などに力を入れたい。就農機会やビジネスチャンスを創出し若者定住を進めることについては、農業の必要性は時代と社会的要求で大きな流れであり、若者に理解を深めていただきたいと考えています。すべて政策課題として私が認識したものであり、条件が整えば、適宜実施したいと考えています。

評価は自分でするのではなく、町民の皆様が厳正な判断を示されるのが望ましいと考えています。

熊野灘臨海公園管理運営について

問

本町は三重県管都市公園熊野灘臨海公園の指定管理を行っているが、今年度で契約期間満了となります。この事業について次のことをお伺いします。

- ①委託されてる事業内容について
- ②事業に参加している業者や団体及び人員について
- ③事業会計の内容について
- ④受託することによるメリット・デメリットについて
- ⑤今後平成21年度以降の町の進め方について

答

建設課長①事業内容は、公園の維持修繕及び巡視点検、公園の利用者の案内、公園の利用を禁止また制限すること、公園利用者の促進、その他公園の管理上必要な業務です。②大白地区の公園管理は海山元気の会20名、シルバー人材センター、紀北作業所等に、城ノ浜・片上・三浦地区は紀伊長島区連合自治会約50名、民間

の造園業者と建設業者の方等にお願いしています。③共済費、人件費、需用費、委託料等があり、合計で5,700万円程度から指定管理料としていただいています。④メリットは本町が指定管理者となった場合は、町から雇用の場を設けることができ、民間の場合は、施設整備に対する投資が不要とか、新たな別途付帯業務が受託できるケースがあると考えます。デメリットは公的施設であり、利益追求主義的な運営ができないことです。

平野隆久議員

緊急災害における防災対策について

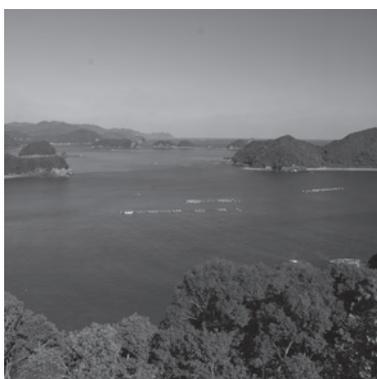
問

緊急災害における防災対策について、次の現況報告をお願いします。

- ①各地域の自主防災組織の活動状況について
- ②各地区の防災倉庫の備品点検について
- ③避難道路の整備状況について
- ④樋門の点検について
- ⑤屋外消火栓ホース格納庫の訓練状況について

答

町長 ①8月31日の防災訓練では避難訓練、初期消火訓練、放水訓練、資材点検など実施していただきました。特に津波避難タワーがある地区では、タワーへの避難訓練も実施しています。また自主防災会連絡協議会の本年度事業で防災訓練のほか、救急救命講習、地震体験講習、防災講演会等の実施を予定しています。モ



デル地区防災計画作成に関する調査研究が三重大学を中心に名倉、呼崎、白浦で行われており、地区の方に防災アンケート等の調査協力をいただいています。

②自主防災連絡協議会で年2回ほど点検をお願いし、発電機の動作確認、ガソリンの期限、電池の消耗確認などしています。

③合併以降、6カ所の避難道路を整備しました。④消防団に作業業務委託し、定期的に樋門を巡視して故障を発見したときは県に連絡して修理していただくなど、樋門の開閉がスムーズに行えるよう維持管理に努めています。⑤防災訓練で20カ所の地区が消火栓から放水訓練を実施し、あわせて消火栓ホースの点検も行っています。

地域協議会の活動状況について

問 6月議会に一般質問した地域協議会について再度お尋ねします。

協議会の費用対効果を含めた活動状況をご説明ください。

住民の聞く人すべてに長い住

所表記を何とかしてほしいと言われます。住所の変更は地域協議会がなくなったときに変更できるとのことでしたが、住所が長くて困っている住民の方々の気持ちを考えれば、地域協議会と長い住所表記をいつまで続けるのかを議論することはそんなに難しいのですか、住民の目線に立った答弁をお願いします。

6月に両区の一体感を高めるために、協働でやる事業、イベントを考えているという答弁でしたが、一体感を高めるために新たにした事業はどういうものがあるのか、その効果を具体的に教えていただきたい。また今後考えている事業、イベントについてもお願いします。

答 町長 平成19年度末まで約2年間で地域協議会に要した費用は122万6、

548円で、地域協議会のあり方、今後の活動方針、両区の発展等さまざまなことについて議論いただき、年度毎に2回、両区の協議会から貴重な提言をいただいております。合併後の町政に大変参考にさせていただいています。今後も両区の地域協議会

の皆様には、ご期待しております。

住所表示が長くなることや合併した町の一本化に向けて、旧町意識を残してしまうのではないかと懸念する声があるのも承知しています。人それぞれご意見があるかと思いますが、合併を協議するうえで熱心に議論された結果を厳粛に受け止めたいと考えており、合併して間もない本町にとって今後も必要な組織であると認識しています。

一体感を高めるために、これまでイベントや祭り等に両区の参加できる人がお手伝いしたり、協力したり、実際にやっておりますので、一体感の醸成になると思っています。新たな事業としては行っておりませんが、現在も考えています。



北村 博司議員

近畿自動車道紀勢線三浦地内にサービスイリア設置の是非について

問 近畿自動車道紀勢線三浦地内に検討されているサービスイリアについて、高速道が単なる通過点ではなく、施設を将来的な負の遺産にさせないために、お尋ねします。

①物販施設を含めた検討を進めるため、民間の検討委員会ができています。②特に今、議論の焦点になっている物品販売施設の整備について、所要の事業費はどの程度かかるのか、また、通常の運営経費は、年間どのくらい見込まれますか。

③来年3月に大台のサービスイ

リアがオープンする予定ですが、他の施設の経営状況と、特に大台サービスイリアの出店業者の交渉状況の現状の情報をお聞かせください。

④三浦地点の立地について、大台サービスイリア及び尾鷲市の42号沿線に計画されている道の駅との立地条件の優劣についてはどうか、また、42号線の荷坂峠の下の片上から三浦までの間に立地している商店やいろいろな設備そのものが空洞化しないか、さらに出店業者の見通しはあるのか、以上についてお聞きします。

答 町長 ①検討会につき

ましては、国土交通省の駐車場・トイレ、道路情報施設等の休憩施設に付帯して、町の活性化のために何を整備すべきかについて検討をいただく会で各種団体や地元の方々の意見から18名の方々に委員をお願いし、これまで2回開催し、内容は、海の見える休憩施設の整備、休憩施設を介しての高速道路乗り入れ、観光等の情報発信施設の整備、防災施設の整備、物販販売施設の整備などの意見が出

されました。この検討会の提案を基本に関係諸団体や専門家に詳細についての意見をお聞きするとともに、議員の皆様のご意見も頂戴し、町としての構想をまとめたいと考えております。

②国土交通省の施設以外は、町または他の団体等が整備し、運営することとなりますので、町の費用負担やランニングコスト等につきましては、将来にわたり過度の負担とならないように十分検討します。

③近隣施設の経営状況についての情報の求めに対しては、回答いただけませんでした。

④他の地域の高速道路休憩施設とほぼ同じ区間距離となりますので、立地条件としては他の休憩施設と比べ、特に優劣はないものと考えております。また、紀伊長島区中心部の空洞化につ

きましては、三浦休憩所施設エリアのみで来訪者を迎えるとの考え方はなく、この施設が街中に来訪者を誘導するための観光拠点の一つになればと考えており、何よりも高速道路から降りていただき、町の歴史、文化、芸術、食、自然体験を満喫していただける町内環境の整備や施

設の充実を図ることが最も重要であると考えています。さらに出店業者に関しては、検討会のご提案の後、商工関係諸団体や専門家の意見も十分お聞きして進めたいと考えております。

近澤 チヅル 議員

環境に優しいまちづくりを

問 ①紀北町のごみの減量についてお尋ねいたします。

す。紀北町のごみの量は、1年間で7千tあり、横ばい状況です。ごみの減量には、生ごみの分別減量がどうしても必要ですが、どのような対策を計画されているのかお伺いします。

②地方分権改革推進委員会第一次勧告で、国の補助で整備した施設を廃止、転用する場合は、おおむね10年以上経過したものは用途や譲渡先は自由、補助金の国への返還も原則不要、市町村合併や災害による財産処分は10年経過以前でも同様の扱いにするというこの勧告をどの

ように考えていますか。

③し尿処理施設は20年を目安に建て替えが必要だといわれておりますが、約15年経った今、どのように企画されていますか。

④合併して3年、住民と力を合わせて後世に残るまちづくりを進めていくため、その意思統一のスタートに、大木町のようなごみの再資源化を進め、2016年までにごみの焼却、埋立処分をしない町を目指して、「もつたない宣言」をして、スタートするのがベストだと思いますが、お考えをお伺いします。

答

町長

①生ごみの減量に関しては水をよく切ることを励行していただくことと、これまでコンポストや生ごみ処理機の購入費助成を行っております。そして「もつたない」の価値観をより啓発し、引き続きごみの資源化を推進するとともに、資源ごみステーション整備等を進めてまいりたいと考えております。

②リサイクルセンター両施設については、財源として起債を活用していることから、廃止するにあたっては、施設が10年経過していないため、その残分、平成20年度現在で16億円を一括返済する必要があるので問題があります。

③これまで廃棄物しかできなかったし尿、浄化槽汚泥などの有機性廃棄物はその保有する化学エネルギーを有効利用し、土壌改良材や園芸肥料として還元利用が可能となります。本町のし尿処理施設では、肥料などの製造はできませんが、今後の方針計画時に処理方法の一つとして考慮していきたいと考えております。

④住民・事業者・町等がごみもなくそうとする熱意や、相互の協力があつて長期間にわたり取組を継続していくことが必要であり、本町としては、住民の方々に「もつたない」の意識を持っていただき、ごみの減量化と資源化にご理解、ご協力をいただき、今後も引き続き啓発活動等を行ってまいりたいと考えております。

後期高齢者医療制度について

問

①75歳の誕生日を迎えただけで、今までの保険から追い出し、別枠の保険制度に追い込み、重い負担を押し付ける。この制度は、長寿の人が増えれば増えるほど保険料が上がることになっており、全ての世代に重い負担と医療切り捨てを押し付け、この制度は撤廃するしかないというのが、高齢者の方の多くの意見です。本町におきましても、保険料徴収開始通知書が配布された後、役場においては電話や来庁者が多くあつたと聞いております。その件数や内容がどうだったのかお伺いします。

②健康診断についても広域連合から8月に健診の受診券が郵送されました。これは義務から努力に変わり、そのうえ、血圧を下げる薬、血糖値を下げる薬等を服用している人は、受診できないとも聞いておりますが、詳しい説明をお願いします。また、脳ドックについては、合併後も制度は受け継がれ、皆が喜

んでいますが、75歳以上はこの脳ドックへの補助も打ち切られました。町独自で補助すべきですが町長のお考えをお伺いします。

松永 征也 議員

財政状況について

答 町長 ①8月12日に保険料決定通知書を送付いたしました、その後8月末までの保険料関係の問い合わせ状況は、普通徴収関係207件、算定根拠203件等全体で610件ございました。

②長寿医療健康保険診査においては、薬を飲んでいる方が受けられないというのではなく、生活習慣病の治療の方が対象外となっております。また、後期高齢者医療制度の事業運営につきましても、三重県下一つの三重県後期高齢者医療広域連合で行うため、脳ドックの助成についても、この広域連合の判断となり、今後の対応につきましても、各市町とよく協議をしていきたいと考えております。

問

地方公共団体の財政の健全化に関する法律が平成20年4月1日に施行されました。全ての市町村について、健全化判断比率とされる実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、それに将来負担比率の4つの財政指標を毎年算定し、監査委員の審査に付して議会に報告するとともに、広く町民に公表することとされております。これに基づいて、平成19年度決算に基づいた数値が報告され、紀北町においては、4指標とも健全段階であります。しかし、健全化判断比率の基準値は、これ以上悪化すれば、不健全であるという数値のあくまでも目安であって、それを下回っていれば良いというものではなく、合併後3年が経過しており、今、健全段階であつても自主的な財政規律に努めていくことが肝要であり、本町においても独

自の条例を制定するなどして目標を定め、持続的な財政の健全化に努めていくべきではないかと考えますが、ご所見をお伺いします。

答

町長 紀北町の平成19年度における健全化判断比率は、いずれの比率も早期健全化判断基準を下回っておりますが、地方交付税や町税収入の減少が予想され、大変厳しい財政状況になることが危惧されますので、決して今の健全化判断比率に満足してはいられないものと考えており、今後ともこの財政健全化法の数値を活用しながら行財政改革、アクションプログラムや定員管理計画、また地方債残高については、標準財政規模の2倍以内とするなどの数値を目標として、持続可能な財政運営に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解ご協力をお願いします。

町道舗装の管理について

問

中里1号線は、以前はバスも通行していた幹線道路で、小、中、高校生の通学路ともなっており、小松原工業団地への通勤車両など大変交通量の多い路線でもあります。しかしながら、道路の舗装はひどくいたんでいるため、水たまりの泥水を衣服にかぶるなど、多くの人が長年困り果てているのが現状です。道路管理者である町長は、どのように考えておられるか、お聞きします。

答

町長 町道は、地域の皆様のご生活に直接的に密着していることから、維持管理は大変重要であると認識しておりますが、財源等の問題から十分に管理が行き届かず、大変申し訳なく思っているところがございます。町道につきましても、現在、全町的にも数多くの地区の舗装修繕等が必要な状況でございますが、中里1号線のように修繕規模の大きな路線につきましても、限られた財源の中

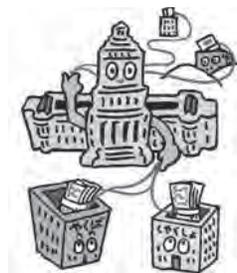
で年次的、かつ計画的に実施していきたいと考えますのでご理解をいただきますようお願いいたします。

岩見 雅夫 議員

奥山町政3年と今後の取り組みについて

問

①今、政局は、相も変わらず社会福祉削減の概算要求が出されており、こういう状況の中で紀北町としても21年度予算の検討に入る時期となつたこの時点で、改めて奥山町政3年を振り返っていただき、今後の課題に全力投球するのは当然と考えますので、町長の考え方を伺います。



自の条例を制定するなどして目標を定め、持続的な財政の健全化に努めていくべきではないかと考えますが、ご所見をお伺いします。

中里1号線は、以前はバスも通行していた幹線道路で、小、中、高校生の通学路ともなっており、小松原工業団地への通勤車両など大変交通量の多い路線でもあります。しかしながら、道路の舗装はひどくいたんでいるため、水たまりの泥水を衣服にかぶるなど、多くの人が長年困り果てているのが現状です。道路管理者である町長は、どのように考えておられるか、お聞きします。

①今、政局は、相も変わらず社会福祉削減の概算要求が出されており、こういう状況の中で紀北町としても21年度予算の検討に入る時期となつたこの時点で、改めて奥山町政3年を振り返っていただき、今後の課題に全力投球するのは当然と考えますので、町長の考え方を伺います。

求事件の問題、デカップリング支援事業という一企業への支援の問題、お魚らんど海山問題の処理等の住民が不満とする点について、町長はどう受け止められているか答弁を求めます。

③平成16年9月に起こったあの
大洪水、これは現在の紀北町にとって最も近い時期の甚大な被害をもたらした災害だったと思
います。防災対策にあたっては、この痛苦の教訓を生かして、必ず水害対策を念頭に置いて対処しなければならぬと思います

④学校の耐震化や改築事業については、町の災害時の避難場所となる施設です。学校教育の施設であるということは、当然のことですが、住民の安全、児童の安全を確保する避難所として機能するよう、町としては最大限の努力が求められると思

⑤防災訓練については、避難訓練は海岸部で行い、水害や洪水の避難訓練は山間部や河川の流域地帯で行うということは、理所当然であり、住民の安全や生命を守る訓練は、災害を想定した実効性のある訓練を行うよう

⑥町民の飲み水を守り、暫定施行となつている旧町の水道水源保護条例を統一整備するにあたっては、海山区、紀伊長島区住民の10年余に及ぶ貴重な住民運動、特に命の飲み水を守る運動の歴史を踏まえて、住民の命と健康を守る水道水源の重要性を基本に据えて、条例の整備を図るべきだと考えますがいかがですか。

⑦町民の飲み水を守り、暫定施行となつている旧町の水道水源保護条例を統一整備するにあたっては、海山区、紀伊長島区住民の10年余に及ぶ貴重な住民運動、特に命の飲み水を守る運動の歴史を踏まえて、住民の命と健康を守る水道水源の重要性を基本に据えて、条例の整備を図るべきだと考えますがいかがですか。

⑧私の行政責任者としての行政

併後検討する、調整する、協議するとうふうに持ち越されてきたわけですが、特に損害賠償請求については、町としてはしっかりとした論拠に基づいて、その問題を解決してまいりたく、また、デカップリングについては、この温泉によって1つの大きな観光インパクトを与え、紀北町だけでなく、東紀州全体に対する集客交流の要因とする考え方で、これを実施しました。お魚らんども、店子さんのご理解、また町も一生懸命努力し、あのような調停が出されたわけであり

⑨数多くの災害を教訓にハード事業では、河川の浚渫、堤防の嵩上げ等大規模な河川改修をはじめ、災害復旧事業を実施し、ソフト事業では、平成19年度に東南海地震による津波の浸水予想図、大雨などによる土砂災害危険区域図などを盛り込んだ防災マップの作成など、さらに今年度は、河川が氾濫したときの浸水予測水位などを記載した洪水ハザードマップを作成し、配布する予定であり、今後は、水害対策を念頭において、町民が

安心して暮らせる防災対策に取り組んでいきたいと考えております。

⑩水害等の避難に對しましては、2階部分の校舎等の利用方法や避難方法等を検討し、学校施設の耐震化を行うことで各地域において地震津波等あらゆる災害時の避難場所となります学校施設の安全性を確保してまいります。

⑪今年の防災訓練につきまして、東南海地震を想定に、全町におきまして自主防災会を中心に、避難訓練、初期消火訓練をはじめ、それぞれの地区で自分たちが考えた訓練を行っていただきました。紀北町多目的広場では、地区の自主防災会と防災関係機関による初動対応訓練を実施。平成16年9月の大水害の貴重な体験をもとにして、初動対応訓練における防災関係機関との連携に着目し、地震、津波の被害をテーマとした総合的な訓練であり、初めての試みでありましたが、より一層内容の充実化を図り、継続して訓練を実施することが、減災につながるものと考え、今後も事態に即した訓練を実施するとともに、総合的な訓練も取り入れていきたいと考えております。

⑫本町の水道水源保護条例については、合併前の旧町それぞれの条例を暫定的に施行しており、前産廃訴訟も確定し、また合併後2年11ヶ月が経過したことから、暫定施行中の水道水源保護条例を町民の健康、生命を守る水源の保護の重要性を基本に据え、産業の育成との調和を図りながら本町にふさわしいものに整備していきたいと考えております。

改築予定の相賀小学校の水害対策は？

改築予定の相賀小学校の水害対策について、相賀小学校はちょうど4年前の大水害で床上206cmの浸水を受けました。相賀小学校は、相当低いところに位置していると思われ、将来、再度船津川の越水や銚子川堤防の決壊、津波の侵入も予想されます。相賀駅から

改築予定の相賀小学校の水害対策は？

答

町長

①行財政の効率化や新町において調整

②私の行政責任者としての行政

③数多くの災害を教訓にハード事業では、河川の浚渫、堤防の嵩上げ等大規模な河川改修をはじめ、災害復旧事業を実施し、ソフト事業では、平成19年度に東南海地震による津波の浸水予想図、大雨などによる土砂災害危険区域図などを盛り込んだ防災マップの作成など、さらに今年度は、河川が氾濫したときの浸水予測水位などを記載した洪水ハザードマップを作成し、配布する予定であり、今後は、水害対策を念頭において、町民が

安心して暮らせる防災対策に取り組んでいきたいと考えております。

島本昌幸議員

改築予定の相賀小学校の水害対策は？

問

改築予定の相賀小学校の水害対策について、相賀

小学校はちょうど4年前の大水害で床上206cmの浸水を受けました。相賀小学校は、相当低いところに位置していると思われ、将来、再度船津川の越水や銚子川堤防の決壊、津波の侵入も予想されます。相賀駅から

国道42号線までに大体650世帯、1,300人ほど住んでおり、被害の度合いによりですが、その3分の1ないし4分の1の方が避難してきて、新築校舎の2階の教室へ300人ほどが入るためには、椅子や机を片づける必要があります。高齢者が多いので、横になりたいと思います。高齢者や乳幼児が避難してくる身になって考えれば、そのような受け入れ態勢をしようと思うと、やはり体育館へ避難していただくことになり、そのためには、体育館をまず水の浸からない建物にする必要があると思います。児童が安心して勉強に励み、周辺住民が安心、安全に避難生活を送れるよう、水害対策をどのようにお考えかお聞きます。

答

町長 相賀小学校体育館の嵩上げにつきましても、水害時の水位まで2mの嵩上げを行った場合、毎日利用いたします学校の授業や校内活動等通常の教育活動に大変不便を生じることになります。今後、何十年間にわたり毎日のように利用される学校施設であります

ことから、学校教育に支障をきたすことなく、最大限に避難場所として活用するために、前回のような水害時には校舎2階部分を避難場所として利用いただくように考えております。

谷節夫議員

三重南北縦貫道路国道422号の整備促進について

問 国道422号の伊賀市阿保地内から紀伊長島地内の国道42号に至る延長97kmについては、県内を縦に結ぶ幹線道路として三重南北縦貫道路を位置づけ、関係市町で建設促進を図るための道路建設促進期成同盟会を設置しているが、活動状況について、今後における取り組みについてお伺いします。

答

町長 三重南北縦貫道路建設促進期成同盟会の活動状況については、国・県等の関係機関への陳情・要望活動を行っており、これまでに池

坂峠や庄司峠の通行不能区間の解消、近畿自動車道紀伊長島インター線などを優先的に整備されるよう要望を行ってきました。大原地内の橋梁の架け替えなど、徐々にではあるが、要望活動の成果があがっているものと認識しています。

十須から宮川にかけての区間については、平成15年の見直しの際に、新しい県の道路整備戦略から除かれました。現在三重県では、新たな見直しの作業を進めているところと伺っております。今後においても、引き続き同盟会を通じて要望活動を続けていく考えであります。まずは、新しい県の道路戦略10カ年計画の中に入れていただくよう努力いたしたいと思っております。

近畿自動車道紀勢線の開通に伴う当町の産業振興について

問

高速道路は、移動時間を短縮して、地域交流を活性化にし、産業の活性化と観光産業促進にも繋がります。紀北町を訪れる入込客の流れが大きく変わ

ると思っている。その一方で、日常の活動範囲の拡大による町内の消費減少などのストロー現象への懸念もされます。入込客の受け入れについて、商工業者などではいろいろな計画を立てて事業を行っていますが、町の産業振興計画についての考えをお伺いします。

答

町長 高速道路の整備は、利便性の確保や、移動時間の短縮による地域交流の活性化のほか、事故又は災害時などの緊急時における迅速な対応、安全安心の確保などの地域医療環境を向上させるとともに、産業、経済、物流などの交流が活発化し、地域経済の活性化に対する波及効果が期待されています。その反面、日常の活動範囲の拡大による町内の消費減少などのストロー現象への懸念や、伊勢志摩や南紀などの観光地への単なる通過点とならないための工夫が必要であると考えています。そのためにも、高速道路の整備により、流通圏の拡大による地場産業の新たな販路の展開の促進を図るとともに、情報発信や特産品販売など

地域に密着した取り組みを進める必要があります。さらに、高齢化、過疎化が進む中、地域住民などとの連携による、各地域の特性を生かした特色ある商業空間の創造が求められており、毎月開催される港市や年末港市、各地域の物産販売などの取り組みのほか、コミュニティービジネスなど、新たな取り組みも見受けられることから、高速道路の開通までにこれらの取り組みが、さらに促進することを期待しているところであり、町としては、高速道路の開通を新たなビジネスチャンスと捉え、事業者の方々が新たな事業を展開する一つの方向として、物産販売など地域資源を活用した取り組みが促進され、地域の活性化につなげていくため、引き続き商工会をはじめ国・県、関係団体などと連携し支援を行っていきたくと考えています。港市のものごとなどについては、後発展していくかということも議論しながら、考えなくてはならないと思っております。

東清剛議員

国民健康保険事業と
長寿医療制度について

問 国民皆保険制度はいざというとき安心して医療機関にかかれるよう、加入者が保険料を負担し合い、そこから医療費を支出しようという助け合い制度である。保険料の滞納が多くなると国民健康保険事業の運営に支障をきたすことになると思うが、滞納状況について伺います。また、長寿医療制度の改正が行われたが、その見直しの内容についてお伺いします。

答 町長 国民健康保険事業における滞納状況は、滞納世帯が687世帯、滞納件数は14,647件、滞納額は1億8,698万8,542円です。前年度との比較では、世帯で3世帯、件数で1,041件、滞納金額で1,

074万2,562円増えています。滞納者に対しては、滞納期間に合わせて納付誓約書の提出のあった方には1年間の有効の被保険者証に変え、有効期間が6ヶ月、3ヶ月、1ヶ月という短期の被保険者証を交付します。納付誓約書の提出もなく悪質と思われる滞納者には資格証明書の交付をいたします。資格証明書の場合、病院での窓口負担は全額個人負担となり、滞納者が、立て替えた医療費の申請の際に、滞納額を全額納めていただくか、一部を納めていただく場合は、納付誓約書の提出をいただくとよいにしています。

長寿医療制度の見直しの内容は、所得の低い方への配慮として7割軽減世帯のうち、被保険者の全員が年金収入で80万円以下の世帯については9割軽減とする。所得割を負担する方のうち、年金収入211万円までについて、所得割額を5割程度軽減するというものです。この措置は平成21年度から実施し、今年度では経過的な軽減対策を講じることになっており、7割軽減世帯を一律8.5割とする軽減措置と、所得割を負担する方のうち、保険料の算定に用いる基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の方については原則として一律5割軽減することになっていきます。21年度からは、年金収入が80万円以下の方が9割軽減、年金収入が168万円までの方が7割軽減になります。

町税、各種料金、使
用料、貸付金の収納
状況について

問 町税、住宅使用料、水道使用料、保育料、学校給食費、奨学金などの納入状況についてお伺いします。平成18年度の町税の収納状況は三重県下29市町のうち、27番目と低い状況であったが、収納率向上の取り組みについてお伺いします。

答 町長 町税の収納率は現年度分では前年と同率の95.2%、滞納繰越分は15.6%で前年比較5%の増、滞納繰越額は3億8,779万2千円で、前年比較1,315万8千円の増、滞納世帯

は1,881世帯で新規世帯数は302世帯です。国民健康保険料の収納率は現年度分95.1%で、前年比較0.2%の減、滞納繰越分は8.1%で、前年比較0.3%の減、滞納繰越額は1億7,486万4千円で、前年比較1,475万4千円の増、滞納世帯は687世帯で新規滞納世帯は61世帯です。町営住宅使用料の収納率は現年度分94.8%で、前年比較0.1%の増、滞納繰越分は11.5%で、前年比較0.9%の減、滞納繰越額は1,930万5千円で、前年比較27万円の増、滞納世帯は57世帯で2世帯の増、新規滞納世帯は10世帯です。水道使用料の収納率は、現年度分92.8%で、前年比較0.1%の減、滞納繰越分は32.6%で前年比較2.1%の増、滞納繰越額は7,288万8千円で前年比較898万5千円の増、滞納世帯については1,048世帯で、新規滞納世帯はありません。保育料の収納率は現年度分は、前年と同率の99.3%、滞納繰越分は11.1%で、前年比

較1.5%の増、滞納繰越額は254万2千円で、前年比較71万8千円の増、滞納世帯は前年同様の11世帯で、新規滞納世帯は4世帯です。奨学金貸付金の収納率は現年度分83.6%で、前年比較9%の減、滞納繰越分は7.8%で前年比較29.8%の減、滞納繰越額は337万1千円で前年比較69万2千円の減、滞納者は14人で、新規滞納者は2人です。災害援護資金貸付金の償還は平成19年度から始まっており、比較はできません。収納率は98.4%、滞納繰越額は118万1千円、滞納世帯は20世帯です。学校給食費では、現年度分が99.8%で、前年比較0.2%の増、滞納繰越分は74.9%で前年比較23.7%の減、滞納繰越額は19万円の減、滞納世帯は4世帯で、前年比較6世帯の減となっています。今後は、広報活動、早期の勧告、口座振替の勧奨、集金人の活用、収納係の統合等も考えながら、収納率の向上に努力してまいります。

奥村 武生 議員

海山区の漁業資源の保全について

問 海山区の魚飛溪、銚子川、高浜海岸、引本湾、矢口湾の漁業資源の保全についてどのように考えているか。また、稚魚の放流に対する事業費についてお伺いします。

答 町長 銚子川は美しい流れを保ち、人々に恵みや潤いを与えてくれる町民の財産であり、将来にわたってこの清流を守っていかねければならないと考えています。高浜海岸、引本湾、矢口湾なども貴重な漁業資源であり、観光資源でもあることから、環境の保全が不可欠と認識しています。また、銚子川上流には産業廃棄物中間処理施設があることから、2カ所において月1回の水質検査を実施しており、これまでの検査結果において異常は出ていません。

答

産業振興課長 アワビ

の放流事業は長島、道瀬、三浦、白浦の4カ所です。1カ所放流して50万円です。カサゴについては5千匹で30万円、町単独事業のイサギは4万6千2百匹で103万7千円、マダイの放流事業は6万6千2百匹で81万7千円の負担をしています。トラフグに對しては4万9,115匹で93万3千円の負担、クロダイの放流に對する補助は20万円、稚エビの放流の補助で43万2千円となっています。

答

町長 旧海山町議会に

おいて、損害賠償問題を解決してから合併を話し合うべきだという意見は出なかったと聞いておりますし、合併協議会においても意見は出なかったと認識しています。新町の事務所位置については相当な議論がなされ、その結果として第14回の合併協議会において、合併後5年以内に新庁舎の位置を紀伊長島区内の国道42号沿線で、防災面などに優れた適地に定めると確認がされ、合併協定書の調印がなされたものであります。

海山区民が大失敗であったという合併について

問

合併の協議にあたり旧海山町議会において、損害賠償問題や新町の本庁舎の位置について、どのような意見が出されたか。また、2つある水道水源保護条例の統一について、どのように考えているかお伺いします。

合併問題は最重要課題として取り組まれたものと認識しており、協議の結果として、臨時会において賛成多数で可決されております。今回の合併については、旧両町でいろいろな議論が行われ、互譲の精神とお互いが信頼し合ったことが、紀北町誕生につながったものと考えています。

水道水源保護条例については裁判の関係もあり、統一を控えておりましたが、紀北町として1つにすべきだと考えています。現在、水道課におきまして

財政出動の考えを質す

問

厳しい財政状況だと言つて、弱者救済の福祉的な予算は削り、大型土木事業は行う。予算執行においてアンバランスであると思うが、町長の大型の財政出動を優位とする考えを伺いたい。

答

町長 普通建設事業については、合併直後の平成18年度では、海野浦漁港改修事業、土砂災害情報相互通報システム整備事業、町道道路改良事業など10億7,457万9千円。19年度は、庁舎耐震化事業、集会所建設事業、高速道路整備関連受託事業など9億9,362万1千円。20年度では、町道永長線道路改良事業、高速道路関連受託事業など8億9,587万2千円となつ

学校の改築について

問

相賀小学校の改築について、ベストな学校をつくるための努力が十分でなかったと感じているが、学校改築についての町長の考えをお伺いします。

答

町長 相賀小学校の基本設計についてはコン

ペ方式という、設計競技方式により設計会社を選定しました。設計競技にあたっては計画概要に加え、要領書には目的、趣旨はもとより、相賀小学校経営方針、施設整備指針を提示するとともに、相賀小学校の教育方針を盛り込んでおります。また、教育施設であることを基本とした技術提案課題を設けるとともに、より踏み込んだ設計条件を提示いたしました。現在、決定された設計に基づき詳細な協議

を行っておりますが、学校現場の意見を尊重し、協議を進めております。素晴らしい学校が建設されるものと確信をいたしております。

中津畑 正量議員

悲痛な漁業者の声を政策に

問 水産業の現状は、魚の値段は変わらず、経営危機打開の見通しがつかない。後継者不足という問題を抱える中で、さらに、燃油の高騰により厳しい経営に迫られています。本町の水産業の現状と燃油対策について、町長の考えをお伺いします。また、大型漁業組合の合併について、外湾地区の漁業合併推進協議会の委員としての合併をどう見ているか、本町の漁業実態とあわせてお伺いします。

答

町長 本町の水産業においては、魚価の低迷、漁業従事者の高齢化や担い手不

足に加え、水産資源の悪化から厳しい状況が続き、それに拍車をかけるように燃油価格の高騰が深刻な影響を与えております。これからもこの地域を支える重要な産業としてあり続けるようにしていくことは、行政の重要な役割ではないかと認識しており、町ではさまざまな水産振興策を展開しているところであります。

燃油対策については、大変厳しく難しい問題であるが、国では燃油コスト削減のための協業化や、新技術による省エネ型漁業への転換を積極的に行うものに、いくつかの支援策を打ち出しており、一部ではあるが、町内の水産業者がこの制度を活用していると同様です。水産庁においては、燃油消費量を1割削減する操業の実証を行う漁業者やグループに対し、燃油費の増額分に着目した支援を行うなどの支援策も盛り込まれておりますので、町としては、今後の国の動向を注視しながら対応してまいりたいと考えています。

三重県の大規模漁協合併については、現在、三重県漁協系統では将来にわたって漁業者の期待

に込められる漁協として安定的な経営を目指し、広域的な漁協合併を実現可能とする取り組みを行っております。県としては平成26年までに1県1漁協という考えがあるようですが、今のところ外湾地区漁協合併推進協議会が設立されたばかりであり、合併推進の計画等については、今後、協議を進めていくこととなります。町としては、紀北町の漁業が衰退しないことを強く望んでおりますが、今後この協議会の中で有意義な話し合いがされることを見守っていききたいと思っております。



エビ網漁

町内の樋門の管理について

問 町内の樋門の管理については、自主防災組織や消

防団に管理を委託しているようですが、点検及び管理の状況についてお伺いします。

答

町長 本町の樋門の数は206門あります。そのうち197門の樋門管理を消防団に委託しており、残り9門については役場内の担当課で維持管理を行っております。管理状況については、定期的に樋門を巡視し、樋門の故障を発見したときは直ちに町に報告し、町から尾鷲建設事務所に連絡し、修理を行っていただきます。常時、樋門がスムーズに開閉できるように維持管理に努めております。

スズメバチ駆除について

問 最近、スズメバチの駆除を求める声が多く聞かれます。専門家に駆除をお願いすると5万円ほどの費用がかかるということですが、行政が責任をもって駆除していく考えはありますか。これまでの町の対応と今後における考えをお伺い

します。

答

町長 スズメバチは毒性が強く、刺されれば命の危険もあるハチであり、専門知識や経験のない方が巣の駆除を試みた場合、周辺にハチが飛散し、第三者が刺されるという二次被害の発生が危惧されるため、スズメバチの駆除については専門業者を紹介することとしております。今年には昨年比べてスズメバチの巣の駆除に関する問い合わせも多く、町に駆除を求める声もありましたが、町の対応としては危険性が高いため、駆除の相談があった場合は専門業者の紹介を行っております。今後においても同様に考えております。



入江 康仁 議員

紀北町合併しての
その後

問 合併して紀北町となつて3年になるが、初代町長としての選挙公約における3年間の実績の評価と、残り1年における取り組みについての考えをお伺いします。公約の1つに安全で安心して暮らせる町づくりとあるが、町の将来を揺るがす国家賠償請求という問題がある。早期に解決しなくて、中期、後期の計画が立たないと思うが、どのように認識しているか伺います。

答 町長 合併は、行政の効率化、財政規模の拡大による課題に対する柔軟性や対応力強化によるメリットの進展やデメリットの解消を推進するものと考えられます。各分野において町が元気になる、町民の幸せが増

進していくことが重要であります。そのためには防災対策、産業振興、教育、福祉、環境等に配慮しつつ、財政健全化を推進することが必要であり、残された1年余りの任期の中で、町政の発展と町民の幸福、持続可能な町運営を目指して、さらに努力してまいります。3年間の評価については、町民の皆様方が厳粛に評価されるものだと思います。公約に掲げました6つの政策目標と15の政策課題については、達成したのもあれば、未達成のものもあります。道しるべは紀北町第一次総合計画であり、いろいろな条件が許す中で、公約の達成に向かって努力を続けているところであります。

国家賠償法に基づく損害賠償請求事件は、現下の町における重大事であると認識しています。任期中に解決できればいいが、今は訴訟救助の問題で係争中の段階です。本訴訟になった場合は、裁判で町の主張が認めていただけるよう努力をしております。町

民と行政が争う裁判は好ましいとは思っていませんが、意見や考え方の違いから訴訟になったものであります。議員或いは町民の皆様がご理解、納得いただけるような解決が望ましいと考えております。

後期高齢者制度について

問 後期高齢者医療制度については、国は各省庁の無駄な公共事業、無駄な施設、何兆円という税金の無駄遣いのツケを、国民又は高齢者の医療制度に負担を負わせるものである。全国に先駆けて、町独自で補填する考えはありませんか。

答 町長 後期高齢者医療については、いろいろと世間の議論を引き起こしていますが、あくまでも保険をかけて給付を受ける人は、それ相応の所得の多い少ないによって保険料が違うことから、制度の改正もされて

おり、保険者の負担についても国民がかなり納得しているものと受け止めております。現在のところは国や県の動きを見守っていきたいと思えます。総合的に判断して、適切な負担は保険者がされるべきであると考えており、町単独で補填することは考えておりません。



防災・危機管理について

問 地震や津波に対する危機管理については、いろいろな防災対策を行っていると言われるが、具体的に説明を伺いたい。

答 町長 防災マップは、昨年度予算で作成し、町民に配付させていただきま

した。浸水が非常に深い地域や危険な地域においては、ハード事業を計画的に実施してまいりたいと考えており、防災行政無線、津波避難ビル外付け階段設置、津波避難タワー、津波避難階段の整備など、それぞれ場所にあった対応を実施してきました。今後、も地域の実情をよく見て、住民の意見もいただきながら、できることから確実に対策を講じてまいりたいと考えています。



農業委員会の選挙人名簿の登載申請忘れずに

平成 21 年 1 月 1 日現在による紀北町農業委員会委員の選挙人名簿の登載申請を受け付けます。該当する方には、12 月末に登載申請書を郵送しますので、忘れずに申請してください。

また、新規就農等され、以下の要件に該当する方につきましては、本庁または紀伊長島総合支所の農政担当窓口にて申請書を配布します。

選挙権

- ① 町内に住所があり、10 アール以上の農地につき耕作の業務を営む方
 - ② ①の同居の親族または配偶者で、年間おおむね 60 日以上耕作に従事している方
 - ③ 町内に住所があり、10 アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間おおむね 60 日以上耕作の業務に従事している方
- ※いずれも平成元年 4 月 1 日以前に生まれた方

申請の期間 平成 21 年 1 月 5 日（月）～ 10 日（土）
午前 8 時 30 分～午後 5 時

提出先 農業委員会（本庁産業振興課内）、紀伊長島総合支所産業建設室

問い合わせ 農業委員会（本庁産業振興課内） TEL 0597-32-3905
選挙管理委員会（本庁総務課内） TEL 0597-32-3901

年末年始のごみ収集と リサイクルセンター等への ごみの持ち込みについて



| | | | |
|------|--|--------|------------------------|
| 収 | 通常/月・木曜日 収集地区 | 年 末 | 12月25日（木） 12月29日（月） |
| | 西長島・三野瀬、 中里・船津・小 山浦・便ノ山・ 相賀等 | 年 始 | 1月5日（月） |
| 集 | 通常/火・金曜日 収集地区 | 年 末 | 12月26日（金） 12月30日（火） |
| | 東長島・赤羽、 馬瀬・河内・上 里・引本浦・矢 口浦・白浦・島 勝浦等 | 年 始 | 1月6日（火） |
| 持ち込み | ・12月28日（日）は受け入れを行いません。 ・12月30日（火）の持ち込みは正午までとなります。 | | |

※リサイクルセンター、不燃物処理場は、12月31日（水）から1月4日（日）まで休みとなります。

問い合わせ

紀伊長島リサイクルセンター TEL05974-7-2880
海山リサイクルセンター TEL0597-36-1313
紀伊長島不燃物処理場 TEL05974-7-4731
海山不燃物処理場 TEL0597-32-2274

ねんきん通信

社会保険庁からのお知らせ

国民年金や厚生年金の老齢年金等を受給されているみなさんへ
「平成20年分 公的年金等の源泉徴収票」が送付されます。

国民年金・厚生年金の老齢基礎年金などは、税法上「雑所得」とみなされ所得税の課税対象になっています。

そのため、社会保険庁は年金を支払う際に所得税の源泉徴収を行い、老齢年金などの受給者全員に「公的年金等の源泉徴収票」を1月31日（土）までに送付します。

2つ以上の年金を受けている方や年金のほか給与所得などがある方は、確定申告のときに源泉徴収票の添付が必要になりますので、大切に保管してください。

問い合わせ

三重社会保険事務局尾鷲事務所
TEL0597-22-2340

ごみ減量化についてのアンケートの結果について紙

ごみ減量化についての意識調査の概要

去る、平成20年7月11日（金）に、町内4か所（海山区2か所・紀伊長島区2か所）のスーパーマーケットにおいて、紀北町廃棄物減量等推進審議会が主体になり、ごみ減量化についての意識調査を行いました。

今月号では、意識調査を行った結果を掲載いたします。

なお、ご協力を頂きました皆様には厚く御礼を申し上げます。

※今回のアンケート結果は今後の環境行政推進の参考として活用していきたいと思っております。

調査日 平成20年7月11日（金）
調査実施場所 主婦の店（長島店・相賀店） プライスカット（長島店・海山店） 調査
調査方法 員による店頭聞き取り調査
調査対象 紀北町民（スーパー買い物客）
調査人数 600人（4店舗 各150人）
回収率 100%

アンケート実施主体

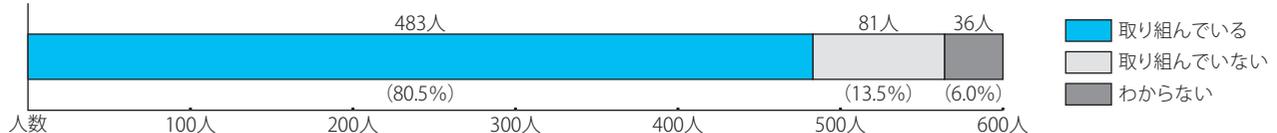
紀北町廃棄物減量等推進審議会委員

協力：紀北町婦人会連絡協議会・女性会議「きほく」・スーパー各店

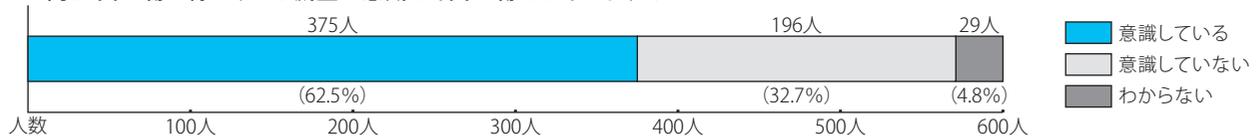
意識調査の結果 年代・性別

| | 10・20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 90代 | 100代 | 計 |
|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|--------|
| 全体人数 | 30 | 66 | 88 | 118 | 181 | 93 | 22 | 1 | 1 | 600 |
| 男性 | 9 | 10 | 8 | 20 | 27 | 31 | 6 | 1 | — | 112 |
| 女性 | 21 | 56 | 80 | 98 | 154 | 62 | 16 | — | 1 | 488 |
| 全体割合 | 5.0% | 11.0% | 14.7% | 19.7% | 30.2% | 15.5% | 3.7% | 0.1% | 0.1% | 100.0% |
| 男性割合 | 1.5% | 1.7% | 1.4% | 3.4% | 4.5% | 5.2% | 1.0% | 0.1% | — | 18.8% |
| 女性割合 | 3.5% | 9.3% | 13.3% | 16.3% | 25.7% | 10.3% | 2.7% | — | 0.1% | 81.2% |

■問1：あなたは、ごみ減量に取り組んでいますか？



■問2：買い物の際に、ごみ減量を意識して買い物をしていますか？



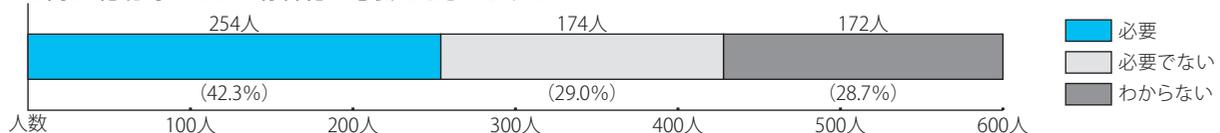
■問3：紀北町のごみ減量に対する取り組みは十分だと思いますか？



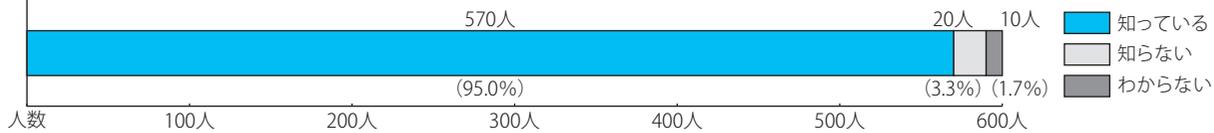
■問4：日本各地でごみ有料化が進んでいますが、内容について知っていますか？



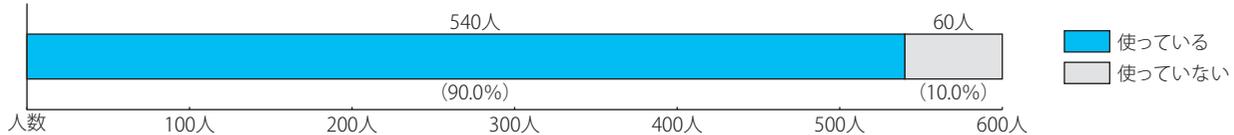
■問5：紀北町にはごみ有料化が必要だと思いますか？



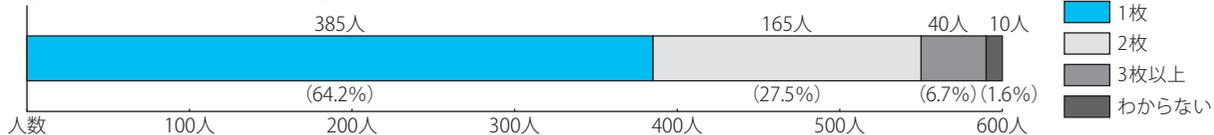
■問6:各地でレジ袋の無料配布が中止(有料化)になっていることを知っていますか?



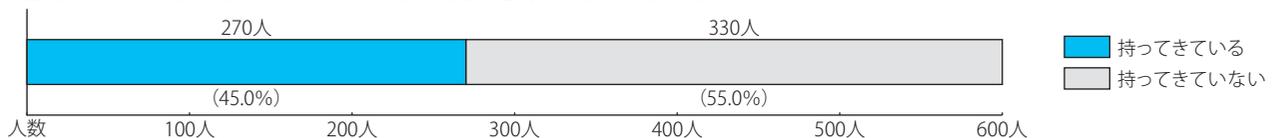
■問7:レジ袋をごみ袋として使っていますか?



■問8:ごみ収集日に、ごみ袋を何枚使っていますか?



■問9:今日の買い物に、マイバッグ(買い物袋)を持ってきましたか?



●取り組み・意見など

■問1:の具体的な取り組み

- ・買ったものが少量のときは、レジ袋をもらわないようにしている。(多数)
- ・過剰包装をしていると思われる商品はなるべく買わないようにしている。(20代・男性)
- ・分別の徹底を行っている。(多数)
- ・生ごみの水分をよく切ってごみとして出している。(60代・女性)
- ・出来るだけごみとして出さない。(30代・女性)
- ・ビニール袋やラップなどを必要以上に使わないようにしている。(40代・女性)
- ・野菜くずもなるべく料理に使う。(40代・女性)
- ・パックのものをあまり買わない。(多数)
- ・エコバックの持参を心がけている。(多数)
- ・詰め替え商品を出来るだけ購入している。(40代・女性)
- ・野菜くずを家畜・ペットのえさとして使う。(50代・女性)
- ・生ごみを堆肥として使用。(多数)
- ・食べ残さない量だけ調理する。(40代・女性)

■その他意見

- ・ごみの有料化はごみが減ると思うので必要だと思う。
- ・一人ひとりの心がけが大切だと思う。
- ・分別をして資源ごみとして排出できる資源ごみステーションがあるので良いと思う。
- ・資源ごみの収集回数を増やして欲しい。
- ・分別ハンドブックなどを確認して欲しい。

- ・ごみの有料化になるとお金を払わなくてはならなくなるので有料化には反対です。
- ・商店を営んでいるので、ごみ袋が大量に要る。
- ・マイバッグは必要だと思うが、レジ袋の利用価値もあると思う。
- ・もう少し分別を徹底した方が良いと思う。
- ・過剰包装をやめるようにして欲しい。
- ・ごみの減量が大変重要だと思う。
- ・有料化は必要だとは思いますが、物価が上がるのは困る。
- ・がんばって減量化に取り組んでいます。
- ・ごみの収集時間が早いので9:00頃からはして欲しい。
- ・理屈と現実が違う。難しい。
- ・ごみステーションが汚い。
- ・ごみステーションをもう少し整理して欲しい。
- ・古紙の回収を最低でも月2回以上にして欲しい。
- ・ごみ減量化に対する意識が必要。
- ・レジ袋の有料化と指定袋の価格をなるべく低価格でできると家庭が助かると思います。
- ・レジ袋を無しにしたら良いと思う。
- ・きれいな町にしていきたい。
- ・ごみステーションが遠いので資源ごみになるものも可燃ごみとして出してしまう。
- ・収集してくれる人に感謝しています。
- ・一人ひとりのごみの出し方に問題があると思う。
- ・地球を汚くしてしまっていて悪いと思っている。

■問い合わせ

本庁環境管理課廃棄物対策係 TEL0597-32-3911

秋の叙勲

松村賀壽美さん(上里)



元民生委員児童委員の松村賀壽美さん(上里)が、社会福祉功勞により、瑞宝単光章を受けられました。

松村さんは、昭和46年に旧海山町民生委員児童委員に就任、海山町民生委員児童委員協議会船津地区委員長、海山町民生委員児童委員協議会総務などを歴任し、平成13年まで10期30年にわたり地域の社会福祉の発展に尽力されました。

新しい自衛官募集相談員が決まりました。

10月27日、役場本庁において、「自衛官募集相談員委嘱式」が行われました。

任期は2年です。

◇自衛官募集相談員

川端 剛央 さん

東 豊 さん

宮本 真澄 さん

自衛官相談員は、自衛官志願者に関する情報の提供や、地方協力本部の行う募集のための広報などの活動を、ご本人の好意に基づいて行っている方々で、防衛問題及び自衛隊に関心を持っている方などに、市区町村長・地方協力本部長両者の連名で委嘱されます。



▲委嘱状を受け取る相談員の皆さん

○平成21年1月分からの三重県交通災害共済の加入事務は行いません。

三重県交通災害共済制度は、自動車の普及とともに増加する交通事故が社会問題となり、その共済制度が充分でなかった昭和40年代に全国的に広がり、三重県においては、昭和44年に事業がスタートしました。

しかし、近年では、

- ・民間保険や他の共済制度が普及・充実したこと。
- ・加入率が昭和60年代をピークに年々減少を続けていること。

- ・収支運営面では、健全経営が望めない状況にあること。

から、三重県では、平成20年6月30日をもって、この事業を廃止いたしました。

これを受けて、本町では、平成21年1月分からの新規募集を行いませんのでご承知ください。

これまで、三重県交通災害共済事業に対し、皆様のご理解、ご協力をいただきまし

三重県交通災害共済事業 廃止のお知らせ

たことについて、感謝申し上げます。

なお、平成21年1月分からの共済加入の募集は行いませんが、現在の共済加入期間中の交通事故にかかる見舞金請求の取り扱いはこれまでと同様です。

交通災害共済見舞金請求の提出期限は、交通事故にあった日の翌日から2年間となっております。また、平成19年3月31日以降の交通事故で、引き続き入院又は通院する場合において、事故にあった日の翌日から2年以内に延長願いが提出された場合は、平成23年3月31日(期間満了日)までが請求期間になります。

問い合わせ

本庁住民課交通災害共済担当

Tel 0597(32)3907

紀伊長島総合支所住民室交通災害共済担当

Tel 05974(7)1111

紀北町成人式の案内

日時

平成21年1月12日(月・祝)
午前10時30分

場所

東長島公民館(紀伊長島区)

対象者

昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方、または、平成15年度に町内中学校を卒業された方

※住民票が町外にあり、紀北町での成人式を望まれる方または家族の方は12月12日(金)までにご連絡ください。
なお、町内に住民票がある方または平成15年度に町内中学校を卒業された方には届出がなくても案内状をお送りします。

問い合わせ・連絡先

教育委員会本庁生涯学習課
Tel 0597(32)3915
教育委員会紀伊長島総合支所
教育室
Tel 05974(7)1111

第10回 紀伊長島郷土資料館企画展

紀伊長島郷土資料館企画展を次のとおり開催しますので多数ご来場ください。

西村 二三代 ちぎり絵展

「和紙のやさしい風愛、

色彩素材の魅力」

期間

12月2日(火)
～平成21年1月18日(日)
午前9時～午後4時30分
(ただし毎週月曜日、祝日、及び12月29日(月)～1月3日(土)は休館日)

場所 紀伊長島郷土資料館
ギャラリー

問い合わせ

教育委員会紀伊長島総合支所
教育室
Tel 05974(7)1111



図書館だより (12月の新刊案内)



児童図書館から

「だれも知らないサンタの秘密」
/アラン・スノウ

新刊案内「図書名」/著者名
「めいさくのたからばこ」
/古藤ゆず
「ももんちゃん あーん」
/とよたかずひこ
「学校のまわりの生きものずかん④冬」/おくやまひさし
「メイシーちゃんのクリスマス・イブ」/ルーシー・カズズ
「年齢別0～5歳 5分のできる手づくりおもちゃ 100倍楽しむ本」/木村研
※借りた本は必ず返してください
☆あかちゃんの時からお母さんの膝で絵本を!



町民センター図書室から

「時が滲む朝」
/楊逸

新刊案内「図書名」/著者名
「ひかりの剣」/海堂尊
「野球の国のアリス」/北村薫
「屈折光」/鎬木蓮
「訣別の森」/末浦広海
「虚夢」/薬丸岳
「きのうの世界」/恩田陸
「誘拐児」/翔田寛
「決壊(上・下)」/平野啓一郎

※長期延滞されている方は、至急返却をお願いします。



多目的会館図書室から

「図書館猫デューイ」
/ヴィッキー・マイロン

新刊案内「図書名」/著者名
【一般図書】
「こんなことでよろしいか」
/佐藤愛子
「モダンタイムス」/伊坂幸太郎
「聖女の救済」/東野圭吾
「ガリレオの苦悩」/東野圭吾
「新・御宿かわせみ 華族夫人の忘れもの」/平岩弓枝
「僕僕先生 薄妃の恋」/仁木英之
「中国 危うい超大国」
/スーザン・L・シャーク
「村上式シンプル英語勉強法」
/村上憲郎

【児童図書】

「ストーブのふゆやすみ」
/村上しいこ
「キップコップのクリスマス」
/マレーク・ベロニカ
「かげ」/武田美穂
「いがぐり星人グリたろう」
/大島妙子

「よみきかせの会」(児童図書館) 12月13日(土) 13:30～14:30
紙芝居 「やぎじいさんのバイオリン」
絵本 「14ひきのさむいふゆ」
「クリスマスの夜はずかにね！」
「おまかせツアー」

「おはなし会」(多目的会館図書室) 12月20日(土) 13:30～
対象: 幼児 絵本の読み聞かせ、かみしばいをします☆

町内中学校が文化祭

11/
16,22



11月16日、22日に町内の中学生による文化祭及び文化発表会が開催されました。

会場では、劇や総合学習についての舞台発表やクラスごとの合唱コンクールなどが行われ、生徒たちは訪れた保護者の皆さんの前でこの日のために取り組んだ成果を披露し、大きな拍手を受けていました。

また、美術、家庭科などの作品展示や総合学習の成果をまとめたものの展示も行われました。



11/2

キャンプinn 海山 10周年イベント



11月2日、キャンプinn 海山でオープン10周年を記念してのイベントが開催されました。

芝生広場を中心に、絵本の読み聞かせ、ミニ機関車の乗車体験、ヒノキの積み木、スタンプラリーなどたくさんの遊びが行われました。

ロープと専用のハーネスを使用して木登りをする、ツリーイング体験では、参加者は普段見ることがない木の上からの景色を楽しんでいました。

荷坂やすらぎ苑組合臨時職員募集

【問い合わせ】大紀町役場 大内山支所内
荷坂やすらぎ苑組合事務局
Tel.0598-72-2211

職種及び採用予定人員

現業職員（施設管理・火葬業務等） 1名

応募資格

受験時において、紀北町及び大紀町内に住所を有し、平成元年4月2日以前に生まれた方で、普通自動車運転免許を有する方

日本国籍を有し、地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない方

採用予定年月日 平成21年1月2日採用

募集期間 12月8日（月）～19日（金）
午前8時30分～午後5時15分
（ただし、土・日曜日は除く）

雇用期間 平成21年1月2日（金）～3月31日（火）

提出書類（各1通）

- ①採用試験申込書（指定用紙）
- ②履歴書（市販のものに自筆、写真貼付）

③健康診断書

④自動車運転免許の写し

試験日及び場所

日時：平成20年12月24日（水）
午後2時～（午後1時30分～受付）

場所：大紀町役場 大内山支所内
荷坂やすらぎ苑組合事務局

選考方法 書類審査、面接審査

合格発表

12月26日（金）迄に、受験者本人に合格・不合格の結果を郵送にて通知

書類提出先 大紀町役場 大内山支所内
荷坂やすらぎ苑組合事務局

※勤務条件、業務内容等、その他詳細についてはお問い合わせください。

消防・警察だより

救急休日在宅当番表

受診する前に電話で連絡してください。時間は9時～17時です。変更がある場合がありますのでご注意ください。(救急医療情報システム TEL 0597-22-1199)

| 月日 | 曜日 | 尾 鷲 | 電 話 | 紀 北 | 電 話 |
|-------|----|-----------|--------------|-----------|--------------|
| 12/7 | 日 | 生協おわせ診療所 | 0597-22-0400 | 加 藤 内 科 | 0597-32-1666 |
| 12/14 | 日 | きば内科クリニック | " -22-3535 | 上 里 診 療 所 | " -33-1100 |
| 12/21 | 日 | 三木浦診療所 | " -28-2316 | 野口内科胃腸科医院 | " -32-2266 |
| 12/23 | 火 | 上 田 医 院 | " -22-1329 | 木ノ内医院 | 05974-7-4346 |
| 12/28 | 日 | 長野内科小児科 | " -22-8501 | 第 一 病 院 | 0597-36-1111 |
| 12/31 | 水 | 澤 田 医 院 | " -22-0062 | 神 谷 医 院 | " -32-0016 |

消防だより

火災・救急発生状況(10月末現在)

| 火 災 | | 発生状況 | | | | | | |
|-----|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 総件数 | 建 物 | 林 野 | 車 両 | 船 舶 | 航空機 | その他 |
| 火 災 | 紀伊長島区 | 5(-2) | 3(-2) | 0(±0) | 0(±0) | 0(-1) | 0(±0) | 2(+1) |
| | 海山区 | 2(-1) | 2(-1) | 0(±0) | 0(±0) | 0(±0) | 0(±0) | 0(±0) |
| | 組合管内 | 15(-2) | 8(-3) | 0(-1) | 1(+1) | 1(±0) | 0(±0) | 5(+1) |

| 救 急 | | 発生状況 | | | | | ※組合管内は、三重紀北消防組合管内の件数 |
|-----|-------|------------|------------|----------|---------|----------|----------------------|
| | | 総件数 | 急 病 | 交通事故 | 一般負傷 | その他 | |
| 救 急 | 紀伊長島区 | 370(-24) | 220(-21) | 39(-14) | 59(+13) | 52(-2) | ()は前年比 |
| | 海山区 | 346(+11) | 240(+11) | 27(-6) | 46(±0) | 33(+6) | |
| | 組合管内 | 1,542(-70) | 1,000(-42) | 138(-12) | 220(-1) | 184(-15) | |

警察だより

免許証の住所が紀伊長島区の方のみ

12月の免許更新日(9日・22日)

受付時間 9時～14時
優良・一般 15時～16時

交通事故発生状況(10月末現在)

| | 交通事故総件数 | 人身事故件数 | 死 者 数 | 負傷者数 | 物損事故件数 |
|-------|--------------|-------------|--------|----------------|-------------|
| 紀 北 町 | 344(-18) | 93(-12) | 5(+1) | 122(-37) | 251(-6) |
| 尾鷲署管内 | 706(-59) | 198(-7) | 5(±0) | 263(-41) | 508(-52) |
| 三重県内 | 51,175(-725) | 9,875(-798) | 87(-4) | 12,965(-1,194) | 41,300(+73) |

()は前年比

戸籍の窓

【平成20年10月1日～31日受付分】

お誕生おめでとう

| 住 所 | 子 の 名 前 | 保 護 者 |
|-----|---------|-------|
| 東長島 | 井谷 蓮 | 尚太 |
| 長 島 | 城戸雅久人 | 修 |
| 長 島 | 小倉 悠愛 | 大幸 |
| 東長島 | 垣内 遥 | 讓二 |
| 東長島 | 井谷仁香奈 | 雅 |
| 馬 瀬 | 山本 琉聖 | 秀光 |
| 相 賀 | 加藤 怜奈 | 太哉 |
| 上 里 | 田島 博輝 | 浩二 |
| 相 賀 | 上村 月海 | 卓士 |

ごめい福を祈ります

| 住 所 | 氏 名 | (年齢) |
|-----|-------|--------|
| 長 島 | 井戸上賀代 | (59歳) |
| 海 野 | 垣内 みつ | (85歳) |
| 東長島 | 竹中 ちか | (100歳) |
| 長 島 | 東 いね | (89歳) |
| 島 原 | 小林 松夫 | (82歳) |
| 東長島 | 大川 やゑ | (83歳) |
| 長 島 | 橋倉 晋 | (84歳) |
| 長 島 | 東 福満 | (88歳) |
| 東長島 | 田中 あや | (93歳) |
| 海 野 | 東 道則 | (83歳) |
| 島 原 | 西桐千恵子 | (66歳) |
| 島 原 | 久保 晋吾 | (79歳) |
| 長 島 | 岩柿 純代 | (84歳) |
| 河 内 | 仲村 みき | (84歳) |
| 島勝浦 | 山田 和子 | (70歳) |
| 引本浦 | 奥村 みよ | (99歳) |
| 相 賀 | 和田 則康 | (74歳) |
| 引本浦 | 奥村嘉壽之 | (83歳) |
| 矢口浦 | 面村 功一 | (93歳) |
| 引本浦 | 森下 ちず | (83歳) |
| 矢口浦 | 川端 たね | (93歳) |
| 上 里 | 面村 才一 | (89歳) |
| 島勝浦 | 山下よしの | (102歳) |

| | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 東紀州商工会広域連合 十五万二千元 | 島勝浦 山下 嘉和 三万円 | 引本浦 森下 要 三万円 | 引本浦 奥村 嘉宏 十万円 | 矢口浦 面村 泰直 三万円 | 引本浦 奥村 実生 三万円 | 河 内 仲村 好平 三万円 | 小山浦 川端 順子 三万円 | 海 野 東 榮一 三万円 | 長 島 南部 淳 五万円 | 長 島 橋倉 貞行 三万円 | 東長島 竹中 利男 三万円 | 東長島 和手 純子 五万円 |
|----------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|

善意をありがとう
(紀北町社会福祉協議会へ)

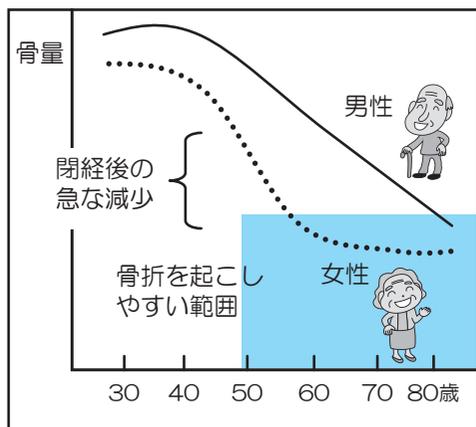
けんこうの広場

骨粗しょう症を予防しましょう



骨粗しょう症とは、骨に含まれるカルシウムの量（骨量）が減ることにより、骨がもろく折れやすくなる病気です。高齢者が寝たきりになってしまうのも、骨粗しょう症による骨折が原因であることが少なくありません。

骨量はからだの成長が終わる20歳ぐらいまで増加し続け、40歳を過ぎると減少していきます。また、女性は閉経後、女性ホルモンの分泌が減少するため、骨量も急激に減少します。骨粗しょう症を予防するには、若いうちから骨量を保つ生活習慣を身につけ、骨の貯金をしておくことが大切です。



運動不足の人

乳製品が嫌いな人

閉経が早かった人

食事が不規則な人

小柄でやせている人

こんな人は骨粗しょう症になりやすい！

ダイエットをしている人



予防のポイント



骨 カルシウムを しっかりとりましょう

カルシウムは吸収率の低い栄養素で、食事から摂った量の2～3割程度しか吸収されません。カルシウムを多く含む食品のうち、最も吸収率が高いのは乳製品で、40～50%が吸収されます。その他小魚や海藻、緑の野菜や大豆製品にも多く含まれていますので、色々な食品をバランスよく摂るようにしましょう。

骨 適度な運動を 行いましょう

ある程度負荷のかかる運動を行うことで、カルシウムが骨に沈着し、骨量の減少を食い止めることができます。また、屋外に出て日光を浴びると、カルシウムの吸収を助けるビタミンDを合成します。1日1回は外に出て日光を浴びながら歩く時間をつくりましょう。（※過度の日焼けは避けましょう）

骨 無理な ダイエットはしない

無理なダイエットはカルシウムの摂取量を減らすだけではなく、女性のホルモンバランスを狂わせ、月経不順や無月経を引き起こす原因になります。その結果、若い女性の骨が閉経後の女性のようにスカスカの状態となり、骨粗しょう症になりやすくなります。栄養バランスを考えないで食事の量を急に減らすようなダイエットはやめましょう。

お知らせ

おやこサークル

たんぼぼ

【日時】12月2、9、16日（10：30～11：30）
【場所】老人福祉センターにお問い合わせください
（Tel.0597-32-3912）

プチ・キッズ

【日時】12月3、10、17、24日（10：00～11：30）
【場所】保健センター2階
（Tel.05974-7-4750）



400ml 献血のお願い

12月3日(水)

海野コミュニティセンター 9：00～10：00
社会福祉会館 10：30～13：00
呼崎会館 14：30～15：30
片上公民館 16：00～17：00

400ml 献血にご協力いただける方

- ・18歳～69歳の方（65歳以上の方は60歳～64歳の間に献血経験がある方）
- ・体重が男女とも50kg以上の方

☆皆様のご協力をお願いします。

お知らせ

一般健康相談(血圧・尿検査等)

12月3日(水)

船津集会所・・・ 9:30～10:30
 新田集会所・・・ 10:45～11:15
 東長島公民館・・・ 10:00～11:00

12月4日(木)

白浦集会所・・・ 9:30～10:10
 島勝漁村センター・・・ 10:25～10:55

12月5日(金)

便ノ山集会所・・・ 9:30～10:00
 木津集会所・・・ 10:15～10:45

12月10日(水)

保健センター・・・ 10:00～11:00
 馬瀬集会所・・・ 9:30～10:00
 河内区民会館・・・ 10:15～10:45

12月17日(水)

赤羽出張所・・・ 9:15～9:40
 中桐会館・・・ 9:50～10:20

12月24日(水)

大原公民館・・・ 9:30～10:00
 此ヶ野公民館・・・ 10:20～10:50
 下地集会所・・・ 13:30～14:00
 志子奥集会所・・・ 14:10～14:40
 田山公民館・・・ 14:50～15:20



個別健康相談(糖尿病・高血圧・高脂血症等)

12月10日(水)保健センター

【時間】13:30～15:00
 【対象者】糖尿病や高血圧などの生活習慣病で注意が必要といわれている方、治療中の方等
 【申し込み】12月8日(月)までに保健センターへお申し込みください。
 (Tel.05974-7-4750)

★食事や運動などについて個別に相談に応じます。糖尿病、高血圧などの病気でお悩みの方、ぜひお越しください。

3歳6か月児健康診査

12月11日(木)東長島公民館

【受付時間】9:00～
 【対象者】H17.4.10～H17.6.11生まれのお子さん
 ☆対象者には、通知書を郵送します。忘れずに受診してください。



健康歩こうかい

12月14日(日)第242回

～熊野古道 三浦始神道散策～

【集合時間】8:30 JR紀伊長島駅
 【持ち物】お茶・タオル・帽子・お弁当他
 【問い合わせ】各地区世話人または
 鼎さん (Tel.05974-7-1439・090-8866-2620)
 津本さん (Tel.05974-7-1582)
 定員になり次第締め切りますので早めにお申し込みください。
 次回:平成21年1月11日(日)
 第243回～滝原宮参拝 阿曾温泉～

赤ちゃん相談&おやこ広場

12月12日(金)老人福祉センター // 保健センター

【時間】10:00～11:30
 【持ち物】母子健康手帳



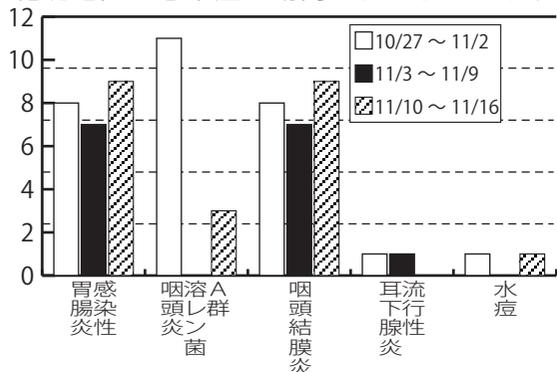
歯っぴ～教室

12月15日(月)保健センター

【時間】10:00～11:30
 【対象者】乳幼児と保護者
 【持ち物】使用中の歯ブラシ、タオル
 ☆親子で健康な歯を目指しましょう!
 参加を希望される方は、12月12日(金)までに保健センターへご連絡ください。
 (Tel.05974-7-4750)

感染症情報(10月27日～11月16日分)

紀北地区の感染症の動向をお知らせします。



ひきこもり出張相談会

12月25日(木)尾鷲保健所1階 母子室

【時間】10:00～12:00
 【対象者】ひきこもり、不登校、対人関係問題など思春期に特有のこころの問題に悩む本人、家族および関係者
 【内容】ひきこもりに関する相談、他機関紹介、情報提供
 【申し込み】12月22日(月)までに三重県こころの健康センターまでご連絡ください。(Tel.059-223-5243)



8月・10月に実施した3歳児健診で虫歯がなかったお子さんをご紹介します

和近中上萩世塩中喜松出奥家大濱山家塩山牧
 手藤井世野原古崎村多田口村崎西田口崎崎下野
 ほ古
 伸な菜陽結輝麻花貴 莉明愛雅舞勇悠愛はり
 敏み生奈舞波依梨人台実日日弓琴輝太羽る礼か
 子
 くちちちくちちくちちちちくちちくち
 ややや やや やや やや やや
 はんはんはんはんはんはんはんはんはんはん

12月の おしらせ

紀北町消防出初式のご案内

平成21年紀北町消防出初式を以下の通り開催いたします。

日時 平成21年1月4日(日)

午前10時～

場所 赤羽公園(紀伊長島区)

問い合わせ

本庁危機管理課防災対策係

TEL 0597 (32) 3904

紀伊長島総合支所総務室防災

対策係

TEL 05974 (7) 1111

年末の交通安全県民運動

実施期間

12月11日(木)～20日(土)

運動の重点

- ① 高齢者の交通事故防止
- ② 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③ 飲酒運転の根絶

三重県交通安全スローガン

安全運転 いつも三重からあなたから
 ～ゆずりあい 一人ひとりの心がけ～

問い合わせ

本庁危機管理課防犯・交通安全対策係

TEL 0597 (32) 3904

紀伊長島総合支所総務室防災

対策係

TEL 05974 (7) 1111

普通救命講習
 日時：12月9日(火) 午後1時～4時
 場所：紀伊長島総合支所3階会議室

精神保健福祉相談
 日時：12月22日(月)
 場所：保健センター(紀伊長島区)
 ※事前予約が必要です。老人福祉センターまでご連絡ください。
 TEL 0597-32-3912

第60回 人権週間

12月4日(木)～10日(水)

「育てよう 一人一人の人権意識」

「思いやりの心・かけがえない命を大切に」

人権擁護委員はあなたの相談相手です。

近所のもめごと、家庭内の問題(夫婦、親子、相続等)、いじめや体罰、職場でのセクハラ等でお悩みの方は、人権擁護委員又は、相談所へお気軽にご相談ください。

◆人権擁護委員の皆さん

- 長井 梧郎 さん(東長島)
- 田中 君子 さん(十須)
- 宮原 良雄 さん(長島)
- 中野 経江 さん(三浦)
- 森本 巖 さん(引本浦)
- 家崎 美縫 さん(白浦)
- 廣田 諄子 さん(馬瀬)
- 横江 浩純 さん(相賀)

問い合わせ

津地方法務局熊野支局

TEL 0597 (85) 2310

本庁住民課住民係

TEL 0597 (32) 3907

収納の窓

「国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の納付について」

国民健康保険・後期高齢者医療保険は、みなさんの保険料によって支えられている制度です。納期限内の納付をお願いいたします。

国保料・後期高齢者医療保険料の納付は口座振替が便利です。

一度お申し込みいただければ、あとはお申し込み口座から自動的に振替納付されますので、納付に行く手間がはぶけ、納め忘れの心配もなくなります。この機会にぜひ口座振替をご検討ください。口座振替をご希望の方は、役場または、金融機関に備え付けの依頼書によりお申し込みください。

第9回みえ人権フォーラム

「世界人権宣言60周年記念」

「世界人権宣言」とそれに関わる国際条約の趣旨を広く周知するためのフォーラムを開催します。あらゆる世代の方に楽しんでいただけるイベントです。

みなさん、ぜひご参加ください。

日時 12月21日(日)

午前9時30分～午後4時

場所 三重県人権センター

(津市一身田大古曾693-1)

内容

○記念講演「私たちはみんな必要とされているのです」

○韓国農楽

○親子体験コーナー など

入場料 無料

なお、イベントとして、12月20日(土)に「多文化共生社会をめざして～若い世代の交流、反差別の輪を拡げる～」とした発表交流会を開催します。

問い合わせ

三重県人権フォーラム実行委員会事務局

(財)反差別・人権研究所

TEL 059 (233) 5525

行政、人権相談

行政・人権相談を次のとおり開催します。

| 日程 | 時間 | 場所 |
|----------|-------------------|-------------------|
| 12月5日(金) | 午前10時 ～11時30分 | 老人福祉センター (海山区) |
| 12月5日(金) | 午後1時30分 ～3時30分 | 社会福祉会館 (紀伊長島区) |

※秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

本庁住民課住民係
TEL 0597(32) 3907

無料法律相談

(予約制)

弁護士による無料法律相談を次のとおり開催します。
なお、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

| 日程 | 時間 | 場所 |
|-----------|----------------|-------------------|
| 12月12日(金) | 午後1時30分 ～4時 | 老人福祉センター (海山区) |
| 12月22日(月) | 午後1時30分 ～4時 | 社会福祉会館 (紀伊長島区) |

※相談を希望される方は各会場定員10名です。前日までに本庁住民課住民係まで予約のご連絡をください。

本庁住民課住民係
TEL 0597(32) 3907

自衛官募集のお知らせ

防衛省では、陸上自衛隊の専門技術者たる基幹要員を要請する自衛隊生徒および2等陸・海・空士を募集しています。

◆自衛隊生徒(陸上自衛隊)
受付期間 平成21年1月6日(火)まで

試験日

1次試験：平成21年1月10日(土)
2次試験：平成21年1月23日(金)～26日(月)
受験資格 中卒(見込み含む)17歳未満の男子

◆2等陸・海・空士

受付期間 年間を通じて行っています。
試験日 受付時にお知らせします。
受験資格 18歳以上27歳未満の男子

問い合わせ

自衛隊熊野地域事務所
TEL 0597(85) 2214
東紀州自衛官募集事務連絡会(本庁住民課内)
TEL 0597(32) 3907

放送大学学生募集

放送大学は、自宅で学べる通信制の大学です。
平成21年度第1学期(4月入学)の教養学部学生及び大学院修士選科生・修士科目生を募集します。

◆全科履修生：大学卒業を目指すの種類

的に学ぶ

◆選科履修生：1年間在学し、興味のある科目を学ぶ
◆科目履修生：半年間在学し、興味のある科目を学ぶ
入学試験・入学資格

入学試験はありません。大学卒業を目的とする全科履修生は18歳以上で、高等学校卒業、またはこれと同等以上。ほかは15歳以上であれば可。
※大学院修士選科生・修士科目生は、お問い合わせください。

学習方法 自宅のテレビで放送授業を視聴するか、放送大学三重学習センターのビデオ等を利用して学習します。
応募期間 12月15日(月)～平成21年2月28日(土)

問い合わせ

放送大学三重学習センター(三重県総合文化センター内)
TEL 059(233) 1170

キャンパスin海山 10周年企画 町民限定特別割引

平成10年7月にオープンしたキャンパスin海山は、今年

で10周年を迎えました。この節目の年を記念し、また感謝の気持ちをこめて、町民の皆様を対象にコテージ料金を半額とさせていただきます。この機会にぜひご利用ください。

期間 平成21年1月31日(土)まで(年末年始【12月30日(火)～1月3日(土)】の宿泊は除く)
宿泊利用料金(割引後)
5人用 5,000円
6人用 6,000円
8人用 7,500円

※別途一人あたりの利用料 大人500円・シニア250円・小人250円が必要です。
代表の方が紀北町民であればコテージ利用料は半額です。町民の方の一人あたりの利用料は一般の方の半額です。町外の方の一人あたりの利用料は一般料金を申し受けますのでご了承ください。

・住所が証明できる免許証、保険証等をご提示ください。
問い合わせ・申し込み キャンパスin海山
TEL 0597(33) 0077



さわやか 満1歳 笑顔

「さわやか笑顔」のコーナーに掲載希望の方は、誕生月の前月の10日までに本庁企画課広報係までお申し込みください。

中田 ^{みれい} 実侘ちゃん
平成19年12月23日

音楽大好き。お風呂大好き。
とっても元気に育っています。

<古里>康徳・あかねさん



山中 ^{さらら} 更來ちゃん
平成19年12月11日

お爺ちゃんが大好き♥おてんば娘の
更たんです。☆お誕生日おめでとう☆

<東長島>直・涼さん



谷口 ^{みこちゃん} みこちゃん
平成19年12月25日

笑顔の素敵な元気いっぱい
のやんちゃ娘です。

<相賀>正和・ともよさん

中野 ^{みと} 未音ちゃん
平成19年12月26日

お兄ちゃん大好き♥
毎日「抱っこ」おねだりするよ♥♥

<長島>誠一郎・悠衣子さん

野村 ^{ゆきひろ} 千博くん
^{あやか} 文香ちゃん
平成19年12月31日

男女の双子でいつも一緒、仲良しな千博
と文香です。

<小浦>伸・志信さん



11/9 権兵衛の里走ろう大会



11月9日、種まき権兵衛の里周辺で、第3回紀北町権兵衛の里走ろう大会が開催されました。

この日は、小雨が降るあいにくの天気でしたが、小学生による1.5kmマラソン、中学生以上による5km、10kmマラソンや4人で6kmを走るリレーマラソンのほか、自己申告タイムにどれだけ近いタイムで走ることができるかを競う3kmジョギングなどの種目に町内外から457人が参加し、タイムを競いました。

広報
きほく

2008.12
No.38

(平成20年11月1日現在)
■人口：19,624人

■世帯数：8,728世帯
■男：9,274人/女：10,350人

編集・発行
紀北町企画課

〒519-3492

三重県北牟婁郡紀北町海山区相賀495番地8
TEL 0597 (32) 3903 FAX 0597 (32) 2331
http://www.town.mie-kihoku.jp/ E-mail kikaku@town.mie-kihoku.jp



『広報きほく』は環境にやさしい大豆インキを使用しています。